

# 令和7年度 学校評価（教職員自己評価）結果の概要

## 1 総括

本校では、学校経営方針に掲げる「笑顔溢れるだれにとっても楽しい学校」の実現を目指し、「知・徳・体」の調和のとれた教育活動を推進してきました。また、「子どもの出番を増やす」「子どもに考えさせる、子どもに委ねる機会を大切にする」を教育活動の基盤とし、児童一人一人を大切にする学校づくりに取り組んできました。

教職員自己評価（15項目）の結果からは、多くの項目において高い肯定的評価が得られ、学校経営方針に基づく教育活動がおおむね良好に実践されていることが確認できました。特に、児童理解に基づく指導、安全・安心な学校づくり、家庭との連携、教職員の協働による教育活動について成果が認められました。

一方で、情報発信や校務改善などについては、さらなる充実を図る必要があることも明らかとなりました。今回の評価結果を学校運営の改善に生かし、教育活動の質の向上に努めていきます。

## 2 学校経営方針に基づく成果

### （1）児童一人一人を大切にする教育の推進

本校では、「互いのよさを認め合い、自分も他人も大切にする心豊かな子ども」の育成を目指し、教育相談体制の充実やインクルーシブ教育の推進に取り組んできました。

自己評価では、支援を要する児童への配慮や学校生活のルールについて考え理解する指導について高い評価が得られました。教職員が共通理解のもとで児童理解や生活指導に取り組んできたことがうかがえます。今後も児童一人一人の状況に応じたきめ細かな支援と指導の充実を図っていきます。

### （2）主体的に学ぶ児童の育成

「せたがや探究的な学び」やICTの活用を学校経営方針の柱の一つとして位置付け、授業改善を進めてきました。

自己評価では、探究的な学びを意識した指導やICTを活用した学習活動について高い評価が得られました。児童が自ら考え、協働しながら学ぶ授業づくりが学校全体に広がりつつあると考えています。今後は、探究的な学びの質の向上や情報活用能力の育成をさらに進めていきます。

### （3）安全・安心な学校づくり

本校では、避難訓練、安全指導、健康教育、安全点検等を計画的に実施してきました。

自己評価では、健康安全指導や安全点検・衛生管理に関して高い評価が得られました。また、児童が相談しやすい環境づくりについても評価が高く、安心して学校生活を送るための環境整備が進められていることがうかがえます。今後も児童の安全確保を最優先に取り組んでいきます。

### （4）家庭との連携及び組織的な学校運営

保護者との信頼関係を大切にしながら、相談しやすい環境づくりや家庭との連携を進めてきました。

自己評価では、保護者対応や家庭との連携について高い評価が得られました。また、教職員が協力して教育活動に取り組む姿勢についても高い評価が見られ、学校全体で児童の成長を支える体制づくりが進められていることが確認できました。

### 3 課題

全体として高い評価が得られた一方で、学校経営方針の実現に向けて改善すべき課題も見られました。

特に、ホームページ等を活用した情報発信については、他の項目と比べて評価が低い結果となりました。学校経営方針では教育活動の様子を積極的に発信することを位置付けていますが、教職員全体での取組の共有や組織的な発信体制の構築について、なお改善の余地があることが分かりました。また、働き方改革を意識した協働的・効率的な校務運営についても、一部の教職員が課題を感じている状況が見られました。教育活動の質を維持・向上させながら、教職員が児童と向き合う時間を確保するため、校務改善を継続して進めていく必要があります。

さらに、体力向上や健康的な生活習慣の定着については一定の成果が見られるものの、学校経営方針に掲げる運動の日常化や健康教育のさらなる充実に向けて、継続的な取組が求められます。

### 4 まとめ

本校の自己評価結果から、学校経営方針に基づく教育活動は概ね良好に実践されており、児童一人一人を大切にする教育、安全・安心な学校づくり、家庭との連携などにおいて成果が見られました。一方で、学校の教育活動をより分かりやすく伝えるための情報発信や、持続可能な学校運営に向けた校務改善など、さらに充実を図るべき課題も明らかになりました。

今後も、学校関係者評価や保護者・地域の皆様からいただくご意見を真摯に受け止めながら、PDCAサイクルによる継続的な学校改善に取り組み、「笑顔溢れるだれにとっても楽しい学校」の実現を目指してまいります。

# 【船橋小学校】令和7年度学校関係者評価 自己評価 集計結果

■ とても思う ■ 思う ■ あまり思わない ■ 思わない ■ わからない

